



する社会づくり」「若者の希望を叶える社会づくり」「新た 三日月大造知事は新年度に向け、「だれもが健康で、活躍 な価値の創造・発信」「琵琶湖や山と人々の暮らしとのつ 編成に取り組まれました。 **ながりの再生」の四つの視点から、施策構築ならびに予算** 2018年度の予算を審議する2月定例会議が終わりました。

西広域連合議会においても、一般質問を行い、井戸連合長 用など、「観光政策について」質問を行いました。また関 質問を行いました。 に対し、「若者世代の活躍につながる取り組みについて」 私は一般質問において、ビワイチの推進やスポーツツー 滋賀ロケーションオフィスの活用、和食文化の活

> 来を担う若者たちが活躍できる環境を整えるべく、2018年 度も全力で頑張ります! 滋賀を、関西を、より魅力ある地域にするとともに、将 沙沙



# 関西広域連合議会にて一般質問に登壇 将来を担う人材のスキルアップを!

# 若者世代による意見交換会

性化策が数多く提案されました。 はじめ、9大学、10チームが提案発表を行われました。空き の関西の魅力向上策について」をテーマとして、同志社大学を 家活用や、健康、風景等、まちとの関わりを重視した地域活 による意見交換会が開催され、「人口減少社会を克服するため 関西広域連合協議会において、昨年9月鳥取市で若者世代

提案に取り組めるよう時期を考慮し、当日踏み込んだ議論と学 生間の交流の場が持てるように、2日間の合宿形式での開催を 積極的な議論がなされ、また滋賀県の魅力を感じてもらえる会 検討されておられます。より多くの大学の学生に参加して頂き、 になればと思います。 来年度は滋賀県で開催される予定となっており、じっくりと

## 青少年国際交流事業

各府県においても多くの事業がありましたが、近年は年々減少 学との連携を行い、地域の人材育成さらにはその人材による地 域の活性化ができるのではないかと考えます。 しております。関西広域連合だからこそ、関西経済連合会や大 青少年の国際交流事業は、近畿青年洋上大学事業をはじめ、

て海外の生の体験をする機会として大変有効だったということ 井戸連合長も、「青年洋上大学事業が、特に若い世代に対し

> は評価」「洋上大学生が同窓会をつくり、そのメンバーは、地 域の中で各種の地域活動のキーマンとして活躍」と答弁されま

の活性や人材育成に貢献できるような国際交流事業が実現でき スポーツ、教育等、様々な分野で海外との交流を行い、地域 るように頑張って参ります。 今後、乗り越えるべき課題は多いと思いますが、経済、環境

# 新船うみのこか18年度から就航

いが引き継がれ、環境教育に貢献してほしいと思います。 年目に私も乗船しましたが、これまで35年間、53万9878 業が、18年度5月に就航する新船うみのこにしっかりと想 人が乗船し、小学5年生の心に刻み続けています。この事 初代うみのこの引退セレモニーが行われました。就航ニ



#### 持続的な地域活性化につながるツ 自然・歴史・文化・食など、観光資源 をさらに磨きをかけ ーリズムを確立を!

てこられました。延観光入込客数は2012年以降、年々増加し かした観光資源の磨き上げと地域での受入環境の整備を進め 比19.3%増であるものの、滋賀では減少しており、海外への 成されました。一方で、国内の訪日外国人旅行者数は前年度 記録し、「滋賀県観光交流振興指針」の目標値を前倒しで達 2016年度は5077万人、観光消費額は1735億円と過去最高を プロモーションの取り組み姿勢も含め、分析した上で、対策 三日月知事は就任以来、市町等とともに、滋賀の強みを活

#### 〇ドワイチの描述にしいて

禁されることも含め、これまで以上に、走行環境の整備を整 組みを進めていく」など、タンデム自転車が今年四月から解 重要であり、国や市町と連携しながら安全安心を高める取り の来訪者と県民の皆さんがともに「ビワイチ」を通じて滋賀 県の魅力を体感いただき、県全体が活性化していく。」想い づけ、県民自身の自転車による周遊促進等を進め、県外から えていく必要があります。 で策定されました。また「自転車走行環境の整備は、大変 てつながる仕組みづくり、環境整備やルールとマナーの意識 「ビワイチ推進総合ビジョン」は「観光・地域経済の振興

## 〇スポーツツーリズムの推進について

もに、魅力的な観光コンテンツと連携し、相乗効果を生むよ スポーツなど参加型スポーツイベントの開催や支援を行うとと 「滋賀ならではの自然を活かしたビワイチ、トレイル、湖上

> う取組を進めていく」なと [集客にむけ戦略的に取り組みが必要

#### 〇滋賀ロケーションオフ イスによる発信力の強化

映像作品を通じて、本県の知名度向上や滋賀のファンづくり、 「映像制作の誘致、ロケ支援、広報宣伝に取り組んでいるが、

滋賀への誘客を図っている。 観光振興」に結び付けるなど、 発信力の強化が必要です。 や本県のイメージアップを図り、 映画「曇天に笑う」においても、 した情報発信を行い、ロケ地 イベントの開催や、映像を活用

#### 〇映像産業の誘致可能性

あれば、更なる需要を開拓で きるといえます。 オープンセットなど撮影拠点が ンがあり、さらにスタジオや 滋賀県には多くのロケーショ

### 〇和食を活用した観光振興

い体験していただく滞在型観 につなげていかなければなりま 光の推進」を通じ、観光振興 「滋賀県の食や暮らしを味わ



日吉大社でも撮影された 映画「曇天に笑う」 原作者唐々煙さんは大津市唐崎出身

## 福島へ。復興に向けて日々前進

昨年に避難指示解除となった浪江町、 た取り組みが進められておりました。 今もなお、津波対策等の工事も含め、震災からの復興に向け 全国青年都道府県議会議員の会で、福島県に調査に行き、 富岡町へ伺いました

事が進められておりました。 る、汚染水対策や廃炉に向けた原子炉建屋の解体に向けた工 また福島第一原子力発電所では、現在5000人以上の方によ

講じるとともに、人々の生活を奪う原子力災害が二度と起こら ないように、考えていかなければなりません。 いつ起こるかわからない自然災害に対し、安全安心の対策を



・一ムしが 県議団所属 1974年8月15日 大津市生まれ 唐崎小、唐崎中、膳所高卒業

ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟 運営委員 大津市消防団唐崎分団 班長 NPO法人おおつ環境フォーラム 理事 滋賀県体操協会 副会長

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎1-25-17-601 e-mail mail@narinari.net URL http://www.n inari.net

成田セイリュウから、みなさまへのお願い 滋賀県・大津市に関するご質問、ご意見をお寄せください。 活動や報告についてのご意見、ご感想をお待ちしております。

定期的に県議会活動レポートを送付いたします。 必要な方はご連絡ください。 ボランティアスタッフを募集しております